

## 口頭②

### 田端店における在宅に関する勉強会への取り組み

田端店  
○佐藤 幸

#### 【目的】

在宅医療に興味があったため、北区多職種連携研修会に参加することにした。これをきっかけに、在宅に関する店舗内勉強会をすることにした。在宅医療を勉強することにより、薬剤師の在宅での仕事、また多職種との連携について知識や理解を深める。これにより、在宅医療が必要と思われる患者様への適切なアドバイスができ、薬剤師の訪問を必要とする患者様に応対できるように準備をする。

#### 【方法】

外部の在宅に関する勉強会に参加し、その内容を田端店にて他のスタッフと共に勉強会を行う。

#### 【結果】

在宅に携わる仕事をした経験のあるスタッフはいなかったため、在宅医療や多職種連携に関する理解を店舗全体で深めることができた。また、代理の人がお薬を取りに来ている方に対し、誰がお薬を管理しているのかを伺う、といったように意識が変わった。

#### 【考察】

田端店に来局する患者様は遠方から来ている人も多く、地域密着で在宅を行うには難しい問題もある。しかし、それぞれの店舗の特徴を生かし、自分たちにできる事から行っていく姿勢が大切と考える。